

【出題方針】

本学ナノサイエンス学科の小論文では、「ナノサイエンス」および「化学」という分野に対する関心の深さに加え、自分の考えを論理的に整理し、分かりやすく表現する力を見たいと考えています。

ナノサイエンスは非常に幅広い応用分野を持つ学問領域ですが、出題テーマは、高校生の日常生活に身近なモノ（製品）や事柄（社会問題）を題材としたものとします。例えば、「環境汚染やリサイクルの問題について」や「身の回りの製品とナノサイエンスとの関係について」などが挙げられます。

また、多様な応用分野を持つナノサイエンスの中で、自分がどの領域に特に強い関心を持っているのかを明確にすることが重要です。その関心を踏まえ、ナノサイエンス学科での学びや研究にどのように取り組みたいのか、さらに将来どのように社会に貢献したいのかについて、自分の言葉で述べられるよう意識してください。

【評価の観点】

- 出題の意図に合った回答がなされていること
出題文の趣旨や設問の意図をしっかりと理解していることが大切です。出題文だけでなく図表の意味を読み取ること、どのように書くのか明確にするようにしましょう。
- 論理的に文章を書くことで、自身の主張を、説得力をもって表現できていること
論理的な文章で書くことが大切です。とくに主語と述語の関係が明瞭に書かれているよう心がけましょう。また説得力のある文章となるよう、まぎらわしい言い方を避け、具体的かつ簡潔な文章になるよう心がけましょう。
- 日本語表現や用語を適切に使用していること
日本語として正しく分かりやすい文章を書くことが大切です。文体は「です・ます」調で統一すること、誤字・脱字が無く、丁寧な文字を書くことを心がけましょう。
- 日頃からナノサイエンスや化学に関わる問題に関心を持っていること
ナノサイエンスや化学への高い興味関心や、社会貢献への関心が伺えることが大切です。ナノサイエンス学科のカリキュラムや研究活動のみに囚われる必要もありません。自身の言葉で具体的に書くことを心がけましょう。

【2025年度 専願志選抜 小論文 出題意図】

問題1では、ナノサイエンスや化学に関わる社会問題として、水銀問題を取り上げ、文章と図を参考に生活に身近な水銀の用途への理解と、水銀の削減に役立つ意見を述べる力を評価することを目的としています。

問題2では、ナノサイエンスの専門分野に対する関心や予備知識を持ち合わせているのか、自身の将来の進路との関係についてどのように意識しているのか、自身の考えを述べる力を評価することを目的としています。